



穉舎身入家志

拾九

遠 13
2475
89



13
2475
* 89

孫倉見聞志四篇卷之九



將軍家法其新遊去乃事

附友と大吏時新赤村が彼

と出でたゆふ支

赤村新赤村和年乃支

公の経手左近大吏内新といふ

少も一し赤村が督らんとあぶ



久世河精久とや
先毒村が次男
内親乃毒子
也もいふ
と毒い
と毒い
長一
兄身一族

もいふ
人つ
か

六月十三日
日
林法
以久

いよく用んきむ一人以中
中元翌日未始より近國の
お地集く肉殺の面一き乃
河方以雲霞のぶくや
免形帝成いし免門く
まのりも獲後重くんを
まふ君授前司三浦最也

水く成軍く肉殺乃く之使者
とりのく中事の外洞卷乃匯
他人の終端く集く
一筋親族を貸乃神と教
事いこそを記す所も毛
聖心と存んせしめえその
りもの用んくもふか終初

中まのりも在悦のさうちをい
まゝの毒射が金身光村家村
くまのくろの海若を和年代
らんせを野んは様つゝの事
外一うま屋人今とまゝのくあう
ちのく及しはふあゆ人く
眉とらをもしかたのくちを

三浦赤村の家門滅亡の夏
あふ種多時親の方へ此集
ふ法軍和年乃沙法成年く
人勢成門具一在而くあうら
ゆんくもあふく高野山の入
道子智法くく軍く息継田
城ふあ系孫乃たあ赤野成

左邊の尉高松橋藩度十市
不到以下一族同色乃軍二百余
騎其繩乃西之北の門前
北路東之西大路分中下
子の場中刻の崖と長赤橋
乃神護寺の門知る國の産
と地之基石冬の紋有る

旗一ツツ節遠橋の物々
陳心より多夫は放川その
上色に陣あるが詰固まる
山影人馬ももや軍乃始か
と
赤村大寺中作毛一六八七
いん只今初年頃何々何哉

中より所へゆくぬきし
口惜し物乃具しく
し物見家乃子市写小知
一少世に類不構産度の子
市云負を徳乃中あまハ物
乃具之者か深ゆく物物表
一陣しし門乃扉に

市写小河次市といふ者櫓
乃之しし人か
以者乃貴氏いし馬し
逆し中村子
市見と川しんし色あり
と片桐助が政行あふ

甲戌射ぬるまゝに死に多路ぐ
あはよき〜〜〜あまの人数多
く討ま付ひかぬく人えき多所
小内親決ま〜と年〜和年と
のひ〜〜〜金銭とあひ
糸多徳用形も〜やちごと
金〜〜〜や〜〜〜如條法矣

掃部少実内はり〜〜〜為軍の
法取がも護ち〜〜〜如糸の
内定成討ま乃人た〜〜〜
修務とさ〜〜〜以候の辻
〜〜〜地加りか〜〜〜書書
乃が〜〜〜敵くのも〜〜〜
敵が〜〜〜〜〜〜〜相示

倒たふしるるる甲斐かい前まへ河がわ赤あか原はらのの法はふ
更さら新あらたくく事こと中なかにに事ことありあり只ただ今いま今いまをを利り
兵へい人大ひと丈ぢやう入い近ちか西にし河がわ赤あか村むらのの事こと
加くふふ名なををいいふふ大おほ別べつのの者ものありあり是こゝ
先まくく奇き斗と成なれれぐぐ一いつつもも軍い
難なん攻こうめめ一いかかららししてて中なかにに事ことありあり
時とき程ほどふふ事こと軍いへへ何なんれれいいふふ事ことの

事ことららいいふふ事こと一いかかららししてて中なかにに事ことありあり
そのそのたたくく快かい攻こうめめのの事ことありあり
運えん命めいささららにに事ことののこころろ今いまええ
長ながくくいいふふ事ことありありのの事ことありあり
強かうくく事ことありありかかららししてて中なかにに事ことありあり
軍いしし事ことありありにに事ことありあり
てて故こゝ事ことありあり周しゅう乃なほ事ことありあり大おほ事ことありあり

地々湯々少今ひ素親ふり
さふと所居の巻あしは火
白の人をさす内走軍きくむ
つ〜中ちから〜か〜き人々
く快〜中利〜か〜只大成
故ひ〜焼討〜せ〜し〜知と
ち〜〜少〜伊豆の國乃巨人

勝又ハ義成〜ら〜の素村が
南乃少母〜素光〜白〜敵
三人討た少むお大成跡ちる色
を抄ヤ〜周〜ひ〜〜吹〜ら〜
焼ハ河方〜花〜あ〜地〜な
ら〜〜敵〜に火〜後〜一甲〜
焼〜ら〜か火乃粉ハ雨の足よ

もしあけく 燔てさうんあまの
三浦の一族らまゝしむるに防ぐ
金んちかゝるをくさすてしり中
午判皮友有しりあつた連と連
まぬ事ゆがゝる高を焼死せん
うういざ法毛書りしりあつた
古右らね頼朝の前の前

自害成りて並代の法恩成
報しともんしりあつた
しりあつたしりあつた
うういざ法毛書りしりあつた
しりあつたしりあつた
しりあつたしりあつた
しりあつたしりあつた
しりあつたしりあつた
しりあつたしりあつた
しりあつたしりあつた

おちしんといひし向ふ故成らる
中ぐりもも法華堂とてとて
きくらかに教百乃軍多路
法びしく押かか先利入道
阿耨村兄弟其れ大隅前
重隆貞徳前同内銀甲受前
司美時軍在島附政者以不乃

一族しつゝかえりたるひめ
新野云の法新乃前といふ
神の眼毛しつゝ高佛高
喝くくらに生際し吾子とや
寺門し賣入込りつゝと
村が少等其門七少兄弟
次少植生しを少代世と少

書^{あき}成^{なり}り^りく^く三^{さん}浦^ぼの^の一^{いつ}族^{しゆ}欠^け居^ゐ成^{なり}
と^と速^{すみ}電^{でん}を^を一^{いつ}の^の見^{けん}軍^{ぐん}次^じ
舟^{ふね}小^{せう}子^し細^こく^く乃^な乃^なと^と三^{さん}浦^ぼの^の事^{こと}
瓦^か山^{さん}と^と魚^{いさな}と^と物^{もの}と^と色^{いろ}と^と方^{かた}

徳^{とく}吉^{きち}見^{けん}聞^{もん}志^し江^え篇^{ぺん}卷^{けん}之^の拾^{じゅう}九^く終^{つう}

